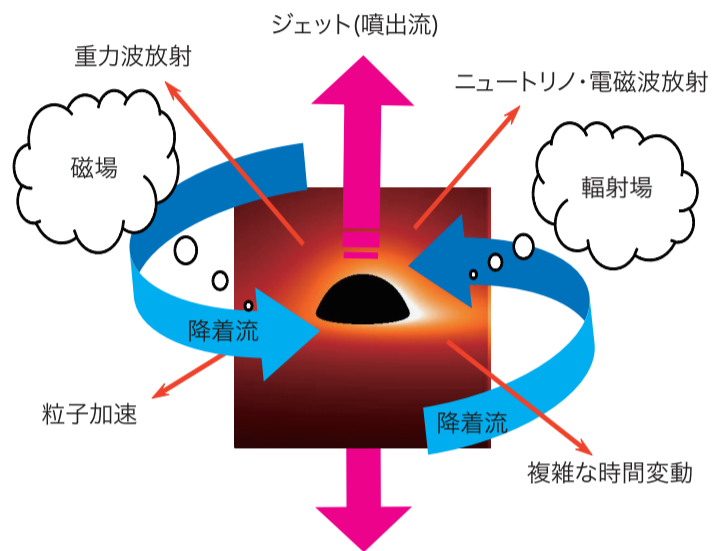


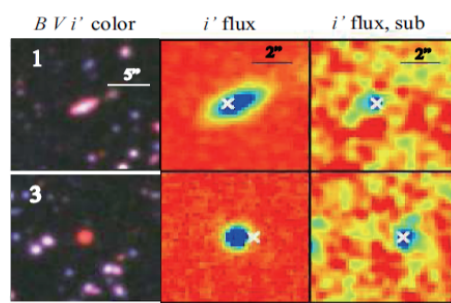
宇宙物理学教室理論グループでは、宇宙物理学の様々な問題に対して理論的側面からのアプローチを行っています。研究手法は、アイデアと紙と鉛筆だけのものから、コンピューターシミュレーション、さらに時には観測家と共同して観測計画の立案や、実際に観測を行ったりと様々です。

当グループのカバーする主な分野は、ブラックホールの降着円盤の活動現象、観測的宇宙論、銀河や宇宙の大規模構造の形成・進化、高エネルギー宇宙物理学、星形成領域・原始惑星系円盤の物理、惑星形成論など、多岐に渡っています。

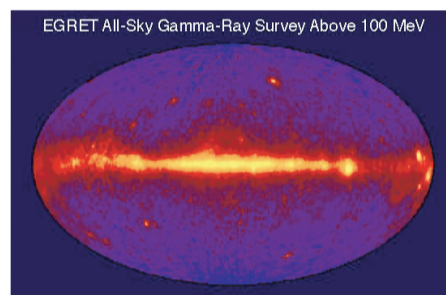
幅広い視野と、柔軟な発想を持って理論・観測の枠を越えて活躍できる研究者を育てるのが目的です。



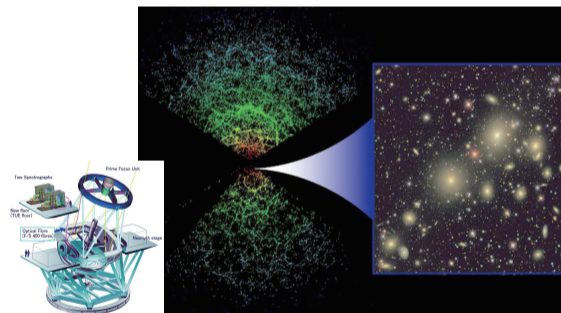
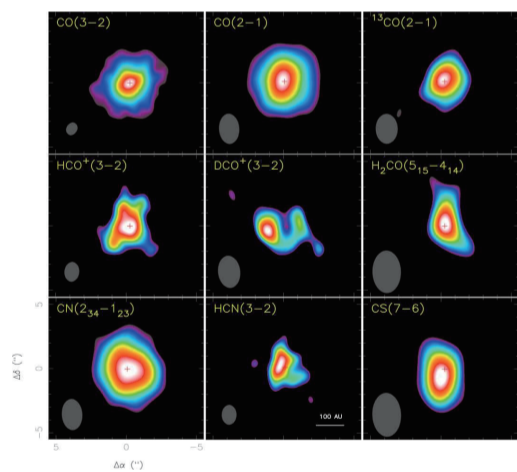
ブラックホール降着円盤の理論
(ブラックホール連星、活動銀河核など)



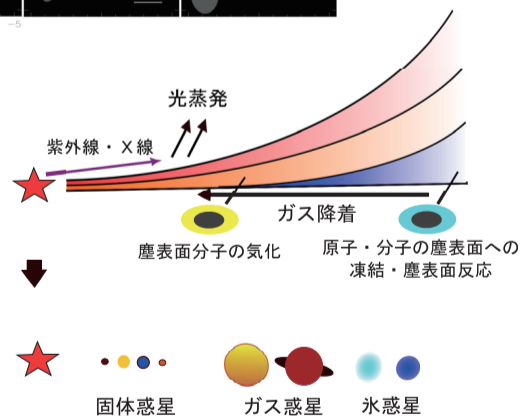
超新星



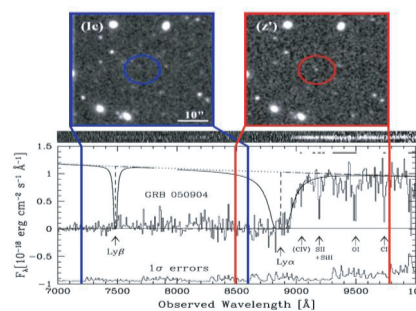
高エネルギー宇宙物理学



ダークエネルギー探査



惑星形成過程の理論と
観測との比較



ガンマ線バースト